

クイックスタートガイド

P-touch
DK
ROLLS
QL-550

本紙では、QL-550の使用法を簡単に説明しています。詳細についてはCD-ROMに格納されているユーザーズガイド(PDFファイル)をお読みください。ユーザーズガイドは完全インストールを進んでソフトウェアをインストールするとスタートメニューから閲覧できます。インストール前にご覧になる場合は、CD-ROMのManualsフォルダにファイルが保存されているので、こちらからご参照ください。

- ご使用になる前に、必ず本紙をお読みください。
- 本紙はお読みになったあとも大切に保管し、いつでも手にとって見ることができるように入れてください。

【ご使用になる前に】

はじめに

このたびは、QL-550をお買い上げいただきありがとうございます。QL-550(以下「本機」)は、付属のラベル編集ソフトウェア(P-touch Editor Version 4.1)を使って、オリジナルデザインのラベルを素早く簡単に印刷することができるラベルプリンタです。

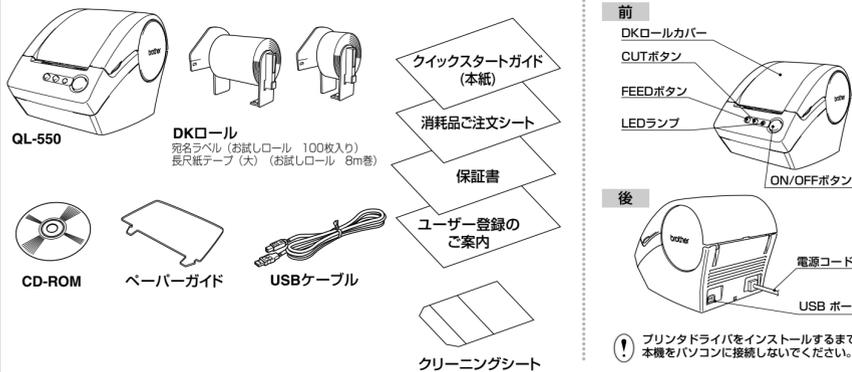
安全にお使いいただくために

本製品をお使いいただく方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただきたい事項について説明しております。

警告	注意
<p>この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の可能性が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 分解、改造しないでください。 DKロールカッターを保持して持ち上げないでください。 コードレスユニットなどの液体、花露水の水をかけるなど、水で濡らさないでください。 異物が本機に入った状態で使用しないでください。 本機が動作中は、プリントヘッド周辺の金属部に触らないでください。 使用中や保管時に異物を吸い取り、発熱・変色・変形、その他今までと異なることに気がついたときは、電源コードをコンセントから抜き、すぐに使用を中止してください。 梱包用の袋をかきさらさないでください。 指定された電圧(100V)以外では使用しないでください。 タコ足配線はしないでください。 電源コードやプラグなどを傷つけたり、加工しないでください。また、家具などの重いものを乗せたり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。 電源コードが傷ついたり、破損した場合は、使用しないでください。 濡れた手で電源コード、プラグに触れないでください。 プラグは電源まで確実に差し込んでください。また、ゆるみのあるコンセントには差し込まないでください。 万一高電圧の場合の感電防止や、外部から雷などの電圧がかかった時に本機を守るため、アース線を取り付けてください。 アース線の接続は、必ず電源コードを電源につなぐ前に本機を守るため、アース線を取り付けてください。 アース線を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。 アース線を取り付けられるところ <ul style="list-style-type: none"> ・電源コンセントのアース端子 ・銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの ・接地工事(第3種)が行われているアース端子 アース線を絶対に取り付けてはいけないところ <ul style="list-style-type: none"> ・電話専用アース線 ・避雷針 ・ガス管 	<p>この内容を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源コードをコンセントから抜いてください。 コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。 カッターユニットの切断刃には直接手を触れないでください。 カッターユニットが動作しているときは、DKロールカバーを開けないでください。 カッターユニットに余分な力を加えないでください。 本機を不安定な場所に置かないでください。 本機の上で重いものを置かないでください。 DKロールは落とすと破損する恐れがあるため、取扱いにはご注意ください。 ラベルを貼り付ける場所や物の材質、環境条件などによっては、ラベルの色が変わる、はがれる、または、はがした際の糊が残る、ラベルの色が移る、はがれない、下地がいたむなどの不具合が生じる場合があります。貼り付ける場所や物の材質や使用目的を確認し、あらかじめ目立たない部分でテストしてからご使用ください。 CD/DVDフィルムラベルを使用する場合は、以下のことを必ずお守りください。 <ul style="list-style-type: none"> ・スロットローディングタイプのCD/DVDプレーヤー(例:車載CDプレーヤー)には、CD/DVDラベルを貼り付けたディスクを使用しないでください。 ・CD、DVDに貼り付けたラベルは、はがさないでください。 ・CD/DVDラベルは、CD/DVDラベルロール付属のアプリケーションターを使用し、確実に貼り付けてください。 DKロール(あらかじめプレカットされたラベル)は、終端を保持できない構造になっています。そのため、ラベルの最後の一枚のみをうまくカットできない場合があります。(本体の故障ではありません。)この場合は、残ったラベルを取り除き、新しいDKロールをセットしてご使用してください。 印刷時、お好みの音を出す場合は、音の大きさを調整してください。(本体の故障ではありません。)プリンタドライの設定で「音質優先」を選択すると、ある程度軽減されます。

1 付属品を確認する

本機を使用される前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一、不足や破損がある場合は、お手数ですがお買い上げの販売店にお問い合わせください。

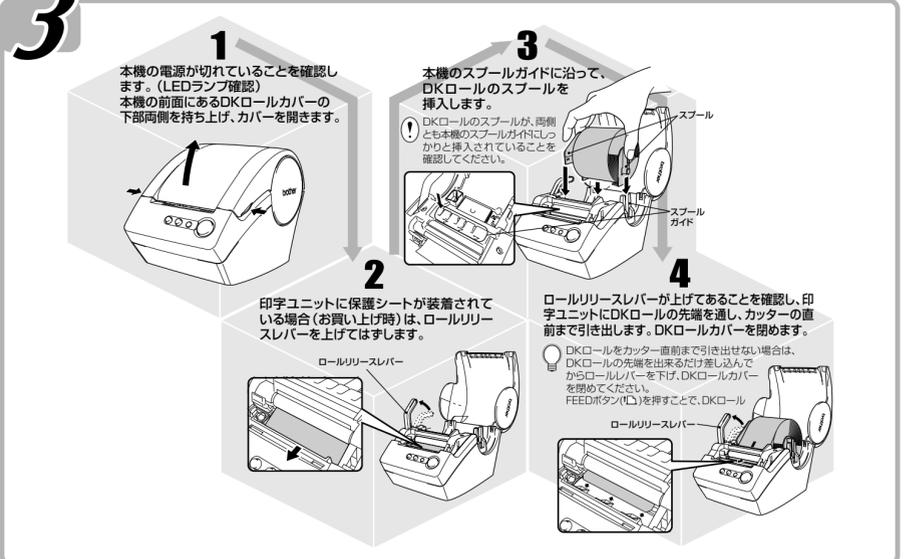


2 電源を接続する

コンセントに電源プラグを差し込みます。

- プラグを差し込む前に、コンセントがAC100V 50/60Hzであるか確認してください。
- 本機は、コンセントに近く、電源プラグを抜きやすい所に設置して使用してください。
- 本機をお使いの際は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- コンセントへの抜き差しは、電源プラグを持って行ってください。コードを引っ張ると破損する恐れがあります。
- 万一高電圧の場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。
- アース線の接続は、必ず電源コードを電源につなぐ前に本機を守るため、アース線を取り付けてください。
- アース線を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。
- アース線を取り付けられるところ
 - ・電源コンセントのアース端子
 - ・銅片などを65cm以上、地中に埋めたもの
 - ・接地工事(第3種)が行われているアース端子
- アース線を絶対に取り付けてはいけないところ
 - ・電話専用アース線
 - ・避雷針
 - ・ガス管

3 DKロールをセットする



4 ペーパーガイドを取り付ける

本機には、印刷したラベルを約10枚まで保持できるペーパーガイドが付属しています。

- オートカット機能を使用し、10枚以上のラベルを連続して印刷する場合は、紙詰まりが生じる恐れがありますので、ペーパーガイドを外してください。

5 ソフトウェアをインストールする

インストール手順は、使用するパソコンのOS環境によって異なります。OS毎のインストール手順に従って、正しくインストールを行ってください。

Microsoft® Windows® 2000 Professional/XP (Home/Professional) の場合

- Microsoft® Windows® 2000/XPにインストールする場合は、アドミニストレーター権限でログインしてください。
- パソコンを起動して、CD-ROMドライブにCD-ROMを挿入します。下記の画面が表示されたらインストールの準備が完了します。準備が完了するとインストールの初期画面が表示されます。
- 画面が表示されるまで、少々時間がかかる場合があります。
- 右の画面が自動的に起動しない場合は、CD-ROM内の「Setup.exe」アイコンをダブルクリックしてください。
- [次へ]をクリックし、インストールを開始します。使用許諾契約画面が表示されます。
- 使用許諾契約をよく読んでください。使用許諾の諸条件に同意される場合、[はい]をクリックしてインストールを続けます。ユーザ情報画面が表示されます。
- 「ユーザ名」と「会社名」を入力し、[次へ]をクリックします。セットアップタイプ画面が表示されます。
- セットアップタイプを選択します。インストール先のフォルダを変更したい場合は、変更を行ってから、[次へ]をクリックします。
- インストール先のフォルダは[参照]をクリックして変更してください。
- インストールするプログラムを指定したい場合は、「カスタム」を選択してください。(例: プリントドライのみをインストールする場合)
- 下記のプログラムがインストールされます。
 - 完全
 - ・エディタ
 - ・ヘルプ
 - ・レイアウトスタイル
 - ・ドライブ
 - カスタム
 - ・P-touch Library
 - ・クリップアート
 - ・アドイン
 - ・ユーザーズガイド
 - ・テンプレート
 - ・ユーザーズガイド
- ソフトウェアのショートカット(クリックひとつで簡単にアクセスできる機能)を追加したい場所を指定して、[次へ]をクリックします。
- ショートカットが必要ない場合は、全てのチェックボックスのチェックをはずしてください。
- ファイルコピーの開始画面が表示されます。
- 裏面の「ラベルを作成しましょう」を参照してください。

Mac OS® X 10.1~10.4.8 の場合

- Macintosh®を起動し、CD-ROMドライブにCD-ROMを挿入します。[QL-Series]の画面が表示されます。
- 自動的に画面が表示されない場合は、[QL-Series](CD-ROM)のアイコンをダブルクリックしてください。
- [Mac OS X]フォルダをクリックして開き、[P-touch Editor 3.2 Installer]アイコンをダブルクリックします。
- P-touch Editor 3.2 インストーラが起動し、「開始画面」が表示されます。
- 内容を確認し、[次へ]をクリックします。大切な情報の画面が表示されます。
- 内容を確認し、[次へ]をクリックします。
- [次へ]をクリックします。
- インストールしたいプログラムだけを選択することができます。インストールしないプログラムは口をクリックしてチェックをはずしてください。
- 「エイリアス・フォルダの選択」画面が表示されます。
- エイリアスを作成する場所を選択し、[次へ]をクリックします。
- 「プリインストールの要約」が表示されます。
- [インストール]をクリックします。インストールが開始されます。
- インストールが完了したら、[完了]をクリックします。ソフトウェアのインストールが完了します。次に、プリンタドライバのインストールを行います。
- [Mac OS X]フォルダの中にある[QL-550 Driver.pkg]フォルダをダブルクリックします。
- インストーラが起動し、「ドライバセットアップ」画面が表示されます。
- [続ける]をクリックします。大切な情報の画面が表示されます。
- [続ける]をクリックします。「ソフトウェア使用許諾契約」画面が表示されます。
- 内容を確認し、[続ける]をクリックします。使用許諾契約についての確認が表示されます。インストールを続ける場合は、[同意します]をクリックします。「インストール先を選択」する画面が表示されます。
- インストール先を選択し、「簡単インストール」画面が表示されます。
- Mac OS Xがインストールされているドライブをダブルクリックし、次の順序でフォルダをクリックして開きます。「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「プリンタ設定ユーティリティ(プリントセンター)」→「プリンタリスト」画面が表示されます。
- 「プリンタリスト」画面が表示されたら、[追加]をクリックします。
- [追加] (プリンタを追加) をクリックします。
- [USB]をクリックし、「QL-550」を選択し、[追加]をクリックします。「プリンタリスト」画面に戻ります。
- 選択したプリンタ(「QL-550」)が追加されていることを確認し「プリンタリスト」画面を開きます。本機がプリンタとして使用できるようになりました。
- P-touch Editorがインストールされているドライブをダブルクリックし、次に「アプリケーション」→「P-touch Editor 3.2」と順にクリックして開き、P-touch Editor 3.2のアイコンをダブルクリックします。P-touch Editorが起動します。
- 裏面の「ラベルを作成しましょう」を参照してください。

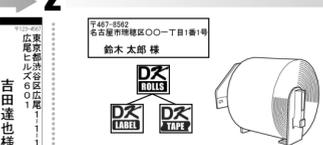
本紙では、QL-550の使用法を簡単に説明しています。詳細についてはCD-ROMに格納されているユーザーズガイド(PDFファイル)をお読みください。ユーザーズガイドは完全インストールを選んでソフトウェアをインストールするとスタートメニューから閲覧できます。インストール前にご覧になる場合は、CD-ROMのManualsフォルダにファイルが保存されているので、こちらからご参照ください。

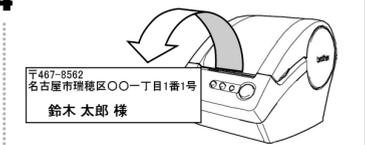
[ラベルを作成しましょう]

I ラベル作成の概要

ここでは、本機を使用してラベルを作成する基本手順を説明します。

- 作成したいラベルの種類を決めます。**

- DKロールを選択します。**

- ラベルデータを編集します。(2種類の方法があります。)**

- ラベルを印刷します。**


上の図は、本機を使用して作成できるラベル種類のサンプルです。

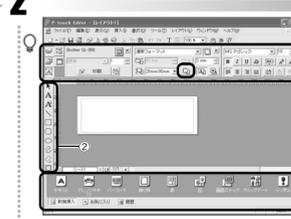
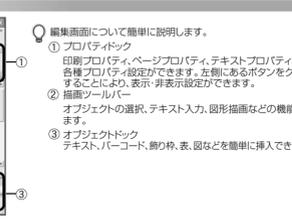
作成したいラベルに合ったDKロールを選択し、本機にセットします。(本機に付属のお試しロール以外は別売です。)
 本機には、専用のDKロールを使用してください。DKロールには、あらかじめフレカットされたDKラベルと全面粘着テープで異なる長さのラベルが作成できるDKテープがあります。

P-touch Editorには、テキストや図形入力など、様々な編集機能が備わっています。

II P-touch Editorを使用して宛名ラベルを作成する

宛名ラベルを例にして、P-touch Editorでのラベル作成手順を説明します。

- P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。**

- ラベルサイズを選択します。**

- テキストを入力します。**

- ラベルを印刷します。**


編集画面について簡単に説明します。
 ① 印刷プロパティページ(レイアウト、テキストプロ)などの各種プロパティ設定ができます。左側にあるボタンをクリックすることにより、表示/非表示設定ができます。
 ② 描画ツールバー
 オブジェクトの選択、テキスト入力、図形描画などの機能があります。
 ③ オブジェクトドック
 テキスト、バーコード、罫線などを簡単に挿入できます。

[スタート]-[全てのプログラム(またはプログラム)]-[P-touch Editor 4.1]-[P-touch Editor]をクリックします。表示されたダイアログボックスの「新規レイアウト」をクリックします。

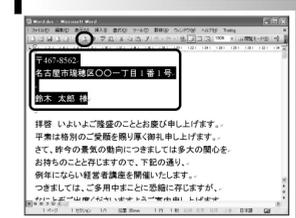
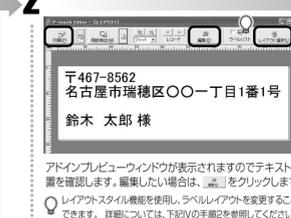
ページプロパティの [A] をクリックします。

印刷プロパティの [P] をクリックします。

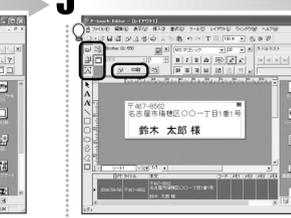
印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

III Microsoft® Word® アドインを使用して宛名ラベルを作成する

Microsoft® Word® からテキストを取り込み、宛名ラベルを作成します。

- テキストを取り込みます。**

- レイアウトを確認します。**

- テキストの書式を設定します。**

- テキスト配置を調整します。**

- ラベルを印刷します。**


Microsoft® Word® で、ラベルに使用したいテキストを選択し、ツールバーの [C] をクリックします。
 Microsoft® Excel® や Microsoft® Outlook® からでもアドインを使用できます。

アドインプレビューウィンドウが表示されますのでテキストの配置を確認します。編集したい場合は、[E] をクリックします。
 レイアウトスタイル機能を使用し、ラベルレイアウトを変更することもできます。詳細については、下記の手順2を参照してください。

編集の必要がなければ、[P] をクリックしてラベルを印刷します。

書式変更したいテキストを選択し、テキストプロパティを使用し、テキストの書式を設定します。

調整したいテキストの前にカーソルを移動して、スペースを数回入力します。

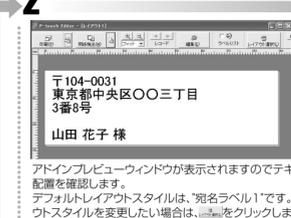
印刷プロパティの [P] をクリックします。
 プロパティの必要プロパティが表示されていない場合は、ドック左側のボタンをクリックしてプロパティを開きます。

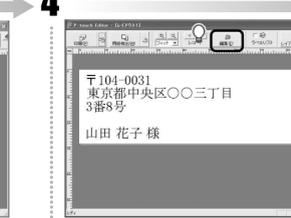
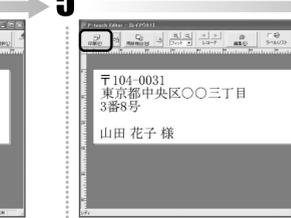
印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

IV Microsoft® Outlook® アドインを使用して宛名ラベルを作成する

Microsoft® Outlook® からテキストを取り込み、レイアウトスタイル選択を利用して宛名ラベルを作成します。

- Microsoft® Outlook® の連絡先の一覧を取り込みます。**

- レイアウトを確認します。**

- レイアウトスタイルを選択します。**

- レイアウトを確認します。**

- ラベルを印刷します。**


Microsoft® Outlook® で、ラベルに使用したい連絡先を選択し、ツールバーの [C] をクリックします。
 [Ctrl] キーを使って選択することにより、複数選択することもできます。

アドインプレビューウィンドウが表示されますのでテキストの配置を確認します。デフォルトレイアウトスタイルは、「宛名ラベル1」です。レイアウトスタイルを変更したい場合は、[E] をクリックします。

レイアウトスタイルの適用ダイアログボックスが表示されます。ここでは、「宛名ラベル1 明朝」を選択し、[OK] をクリックします。

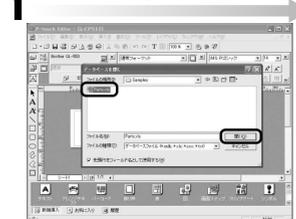
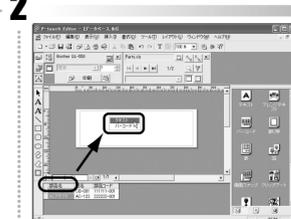
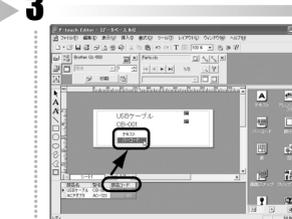
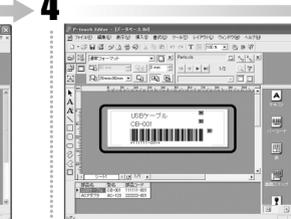
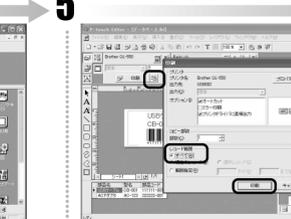
選択したレイアウトを確認します。
 更に編集したい場合は、[E] をクリックしてP-touch Editorを起動します。詳細については、IIIの手順2を参照してください。

印刷プロパティの [P] をクリックし、ラベルを印刷します。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

V データベースを利用してバーコードラベルを作成する

既存のデータベースを利用して、多数のラベルを素早く簡単に作成します。

- データベースを開く。**

- テキストをマージする。**

- バーコードをマージする。**

- レイアウトやバーコードの設定を確認する。**

- ラベルをすべて印刷します。**


P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。[ファイル]-[データベース]を選択します。データベースを開くダイアログボックスが表示されますので、ファイル(*.mdb/.csw/.mdb/.txt)の各形式に対応し、[開く] をクリックします。

データベースウィンドウが表示されますので、フィールド名をクリックして列を選択し、そのままレイアウトウィンドウにドラッグ&ドロップします。ポップアップメニューが表示されますので、「テキスト」を選択します。

テキストがマージされて表示されます。(必要に応じて繰り返しください。)
 次に、バーコードにしたいフィールド名を選択し、同様の手順で「バーコード」を選択してください。

バーコードがマージされて表示されます。レイアウトを確認し、必要に応じて修正してください。また、バーコードの設定内容を変更したい場合は、バーコードをダブルクリックして設定してください。

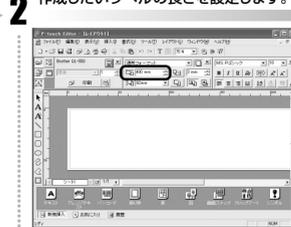
印刷プロパティの [P] をクリックすると、印刷ダイアログボックスが表示されます。「レコード範囲」の「すべて」を選択して [印刷] をクリックします。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。

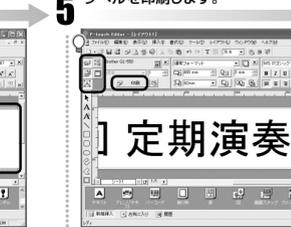
VI 長尺ラベルを作成する

DKテープを使用して長尺ラベルを作成します。

- DKテープをセットします。**

- 作成したいラベルの長さを設定します。**

- クリップアートを追加します。**

- テキストを入力します。**

- ラベルを印刷します。**


本機に長尺紙テープ(大)をセットします。

P-touch Editorを起動し、新規レイアウトを作成します。ページプロパティで作成するラベルの長さを設定します。

オブジェクトドックの [C] をクリックします。クリップアートの一覧が表示されます。使用するクリップアートを [C] をクリックして選択し、[OK] をクリックします。

オブジェクトドックの [A] をクリックして、テキストを入力します。

印刷プロパティの [P] をクリックします。
 プロパティに必要なプロパティが表示されていない場合は、ドック左側の必要ボタンをクリックしてプロパティを開きます。

印刷したラベルの裏側をはがして貼り付けます。